



明和町立第1期再編小学校等整備事業

明和北小学校
明和北放課後児童クラブ
ささふえこども園

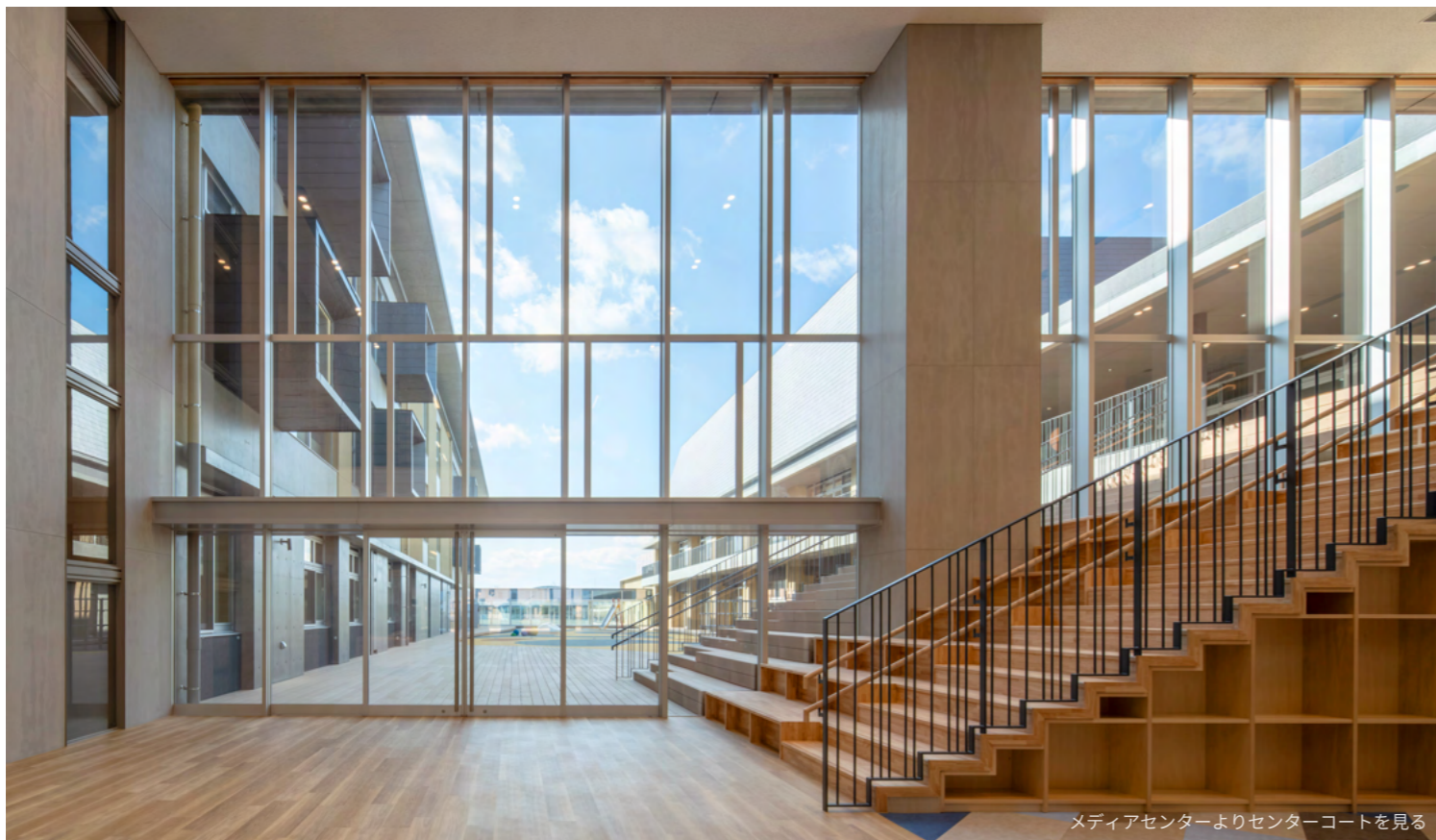


工事概要

■ 敷地面積	41,384.01 m ²
■ 建築面積	7,978.61 m ²
【明和北小学校（明和北放課後児童クラブ含む）】	
■ 構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
■ 規模	地上3階
■ 床面積	
1階	4,913.38 m ²
2階	4,200.89 m ²
3階	2,782.31 m ²
PH階	38.80 m ²
合計	11,935.38 m ²
【ささふえこども園】	
■ 構造	鉄骨造
■ 規模	地上1階
■ 床面積	
1階	1,642.43 m ²
■ 設計・施工	北村組・青島設計特定事業共同企業体
うち、	
設計・監理	株式会社 青島設計
施工	株式会社 北村組
■ 総事業費（税抜）	4,863,636,000 円
うち、	
設計関連業務費	165,000,000 円
施工関連業務費	4,643,636,000 円
工事監理関連業務費	55,000,000 円
■ 工事期間	2024年（令和6年）3月～2025年（令和7年）11月

センターコートでひとつにつながり、 ワクワクする学びと交流を育む「新しい時代の『学び舎』」

明和北小学校とささふえこども園は、乳児から小学6年生まで「こどもたちが共に育つ場」として、新たに開校・開園します。小学校とこども園をつなぐ交流の軸「センターコート」を施設の中心に据え、小学校のメディアセンターやコモンズ、こども園の保育室など、各施設の主要機能をこの空間を取り囲むように配置することで、様々な活動で賑わいながらこどもたちが交流を深められる建物構成としています。また校舎の一角には「地域事務室」や「地域交流室」、屋外にはベンチ等を備えた「まちの縁側」や「地域広場」を設け、「地域の皆さまが気軽に立ち寄れる空間」を創出します。



明和北小学校

学校全体が学びの場になる、
思わず歩き回りたくなる校舎

普通教室と一体的に利用できる「コモンズ」を学年ごとに設け、児童の交流やグループ学習など多様な学びを支える学習環境としています。内装デザインは明和町の自然・文化に息づく青色をモチーフとした「MEIWA BLUE」をテーマに掲げ、手で触れたいくなるような、豊かな感性と地域への愛着を育むデザインとしました。

ささふえこども園

成長をあたかく見守り、
のびやかに包み込む園舎

こどもたちの生活の中心となる保育室は、木材を積極的に使った、あたたく包み込むような空間としながら、勾配天井によって明るくのびやかな環境をつくっています。

園庭には雨の流れを見せる仕掛けをつくることで、自然や建物の仕組みへの興味を育むデザインとしています。



各階平面図



小学校：手洗いコーナー

児童用のトイレの前には、みんなで使うことのできる手洗いコーナーを設置し、学年を超えたコミュニケーションの場としています。



小学校：体育館

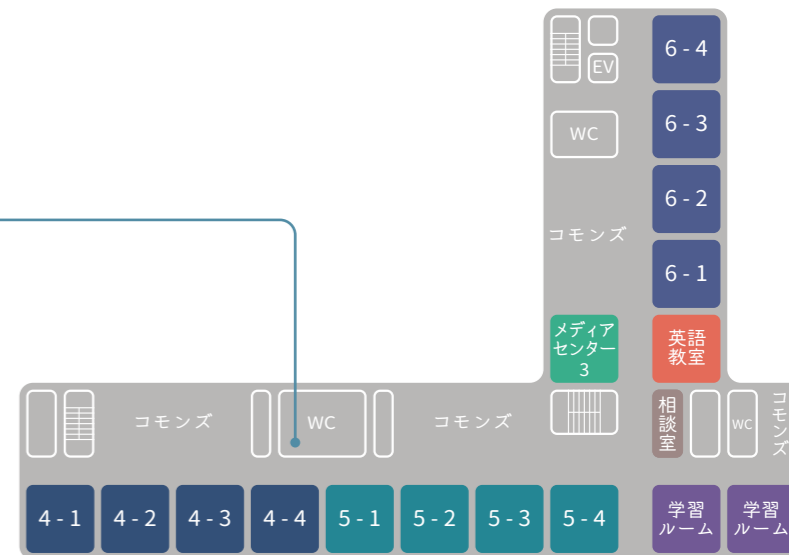
災害時の避難場所にもなる体育館は、明るい光が入る広々とした空間とし、また空調設備を設置することで快適な環境をつくっています。



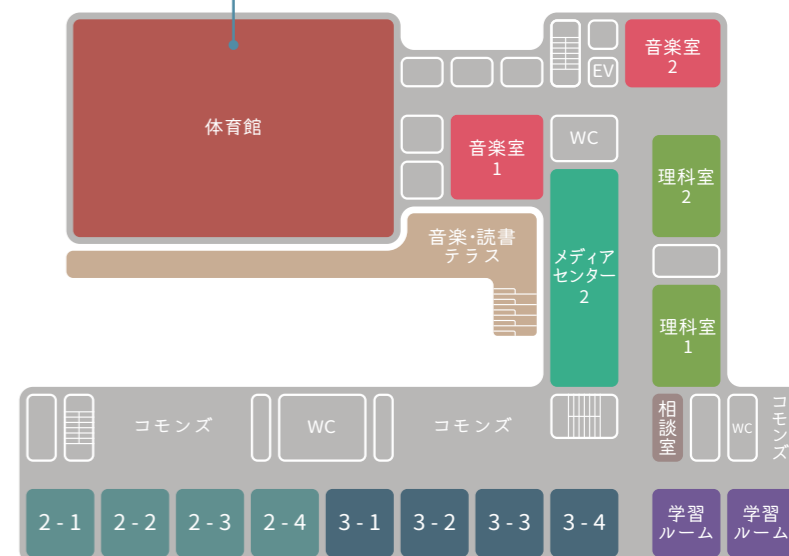
こども園：図書コーナー

エントランスの奥には、本棚のある図書コーナーを設けています。その場で本を読めるベンチもあり、読書の楽しさを体感できる空間です。

3F



2F



1F

